

IBD患者さんのためのお役立ち情報サイト

知っつくカフェ 潰瘍性大腸炎・クローン病のご案内



知っつくカフェは、患者さんが『知って得をする』お役立ち情報をお届けします。
IBD患者さんのための情報サイトとして、症状や治療、生活のヒントなどの情報を掲載しています。
また、ほかの患者さんの経験やアドバイスもご紹介していますので、ぜひご活用ください。

知っつくカフェは下記URLまたは二次元コードより
アクセスできます



潰瘍性大腸炎(UC)

<https://www.remicare.jp/uc/>



クローン病

<https://www.remicare.jp/cd/>



田辺三菱製薬

IBDの症状や治療のご紹介

症状や経過、検査、治療など、IBDの全般的な情報をご紹介します。



潰瘍性大腸炎 (UC)

潰瘍性大腸炎とは

監修：東京大学医療センター在宅病院 IBDセンター センター長 鈴木 康夫 先生

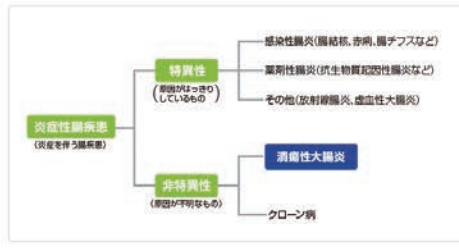
潰瘍性大腸炎は、大腸に炎症が起こる病気

潰瘍性大腸炎 (UC) は大腸の粘膜に炎症が生じ、びらんや潰瘍ができる原因不明の病気です。炎症性腸疾患 (炎症を伴う腸疾患、略称でIBD[®]とよぶこともあります) のひとつです。

炎症性腸疾患には、細菌や薬剤など原因がはっきりしている特異的炎症性腸疾患と、原因がはっきりしていない非特異的炎症性腸疾患があります。潰瘍性大腸炎は、クローン病とともに非特異的炎症性腸疾患に分類されています。クローン病は、口から肛門までの消化管に慢性的な炎症が起こる病気です。

※IBD Inflammatory bowel disease

炎症性腸疾患の分類



クローン病

クローン病とは

監修：北里大学北里研究所病院 炎症性腸疾患治療センター長 日比 紀文 先生
筑波医科大学 内科学第三講座 教授 長谷 誠 先生

クローン病は、口から肛門までの消化管に慢性的な炎症が起こる病気です。多くの患者さんは急に襲ってくる下痢や血便によって、はじめて体の異変に気が付きます。

クローン病について

炎症性腸疾患の分類

クローン病では、消化管のあらゆる部分で炎症が発生

クローン病は主に、小腸や大腸などの腸管壁に炎症や潰瘍などができる慢性的な炎症性疾患です。また、消化管だけでなく全身にさまざまな合併症が発生することもあります。寛解 (症状が落ち着いている状態) と、再発・再燃 (症状が悪化している状態) を繰り返します。

長い経過のなかで徐々に病気が進行する場合もあり、適切な治療を継続的に受けることが重要と考えられています。現在のところ病気を完治させる治療法はありませんが、治療法は進化しつづけています。

クローン病の発見

クローン病は、1932年にアメリカ合衆国のマウントサイナイ病院の内科医師であるクローン先生によって発表されました。そのときのこの病名は、回顧的から直腸に好発する炎症性の腸疾患として「慢性腸炎」と呼ばれていました。わが国に最初に紹介されたのは1940年頃で、「非特異的慢性腸炎」という診断名でした。紹介された当時は、まだ非常にまれな病気であり、一般にはほとんど知られていませんでした。その後、この病名を最初にクローン病にちなんで、「クローン病」と改称した。



Burrill S. Crohn 先生 (1884-1982)

ほかの患者さんの経験のご紹介

食事のことやトイレのことなど、生活のヒントとなるほかの患者さんの経験をご紹介します。



IBDによる悩みのヒントが見つかるかも!?

IBDに向き合う患者さんへ

みんなの経験やアドバイスを紹介

IBDの患者さん同士でしか分からない悩みやアドバイスがノートに載っています。そのノウハウを生活の工夫にお役立てください。

カフェノートにぶこうぞ!
「コロナ禍の悩み」「おしりの悩み」が追加されました。是非、ご参考にしてください。

※UC=潰瘍性大腸炎 CD=クローン病

今日は天気が良かったので、お散歩がてら、立ち寄りしました。ちょうどお腹も空いてきたし、ランチしようかな。このメニューはマスター考案の「おいしくお腹にやさしい」ものばかり! 気にせず好きなものを食べられるって幸せだわあ〜。私がついつも悩んでいるのが、ふわとろデミオムライス! 絶妙な仕上げのオムレツにココクのあるデミグラスソースが絡んで、低脂肪とは思えないおいしさで満足感です。家でも作りたいな〜! ところで、みなさんは普段の食生活でどんなことを気を付けていますか??

ようこ (CD)

こんにちは! 5年前に潰瘍性大腸炎になりました。発症してすぐは、これは食べられるかな〜これは、やめておこう、おそろ

Inflammatory Bowel Disease IBD 炎症性腸疾患 MOVIE

未来の生活に向かってIBDに立ち向かう医師とIBDの患者さん3名の物語を動画にして紹介しています。

